



# AEDボックス

縁12mmタイプ／縁2mmタイプ

## 施工・取扱説明書

### ■ ボックス本体の取り付け

施工前に、この説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。  
施工完了後、各部点検を行い、異常のないことを確かめてください。

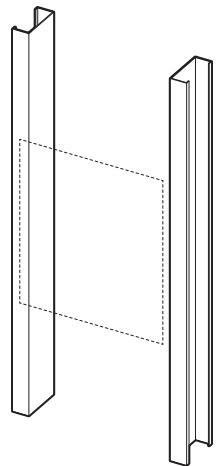
#### 1 取り付け用チャンネル材（別途）を施工する

##### 縁12mmタイプ

- 穴あけ予定位置に対してセンター振り分けで、ボックスの取付部の幅に合わせて施工してください。

##### 縁2mmタイプ

- 取付プレートの分を幅にプラスしてください。



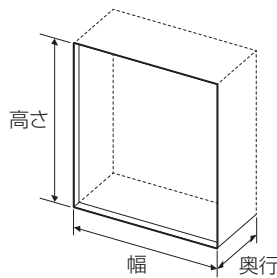
#### 2 壁に取り付けの穴をあける

- 以下の寸法で穴あけしてください。

タイプ	高さ	幅	奥行
縁12mmタイプ	406±0.5mm	357±0.5mm	180mm以上
縁2mmタイプ	407±0.5mm	357±0.5mm	180mm以上

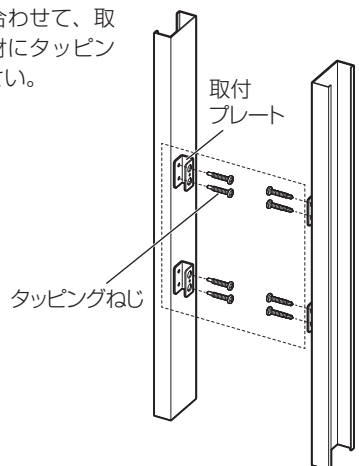
※ 奥行方向は、スペースを確保してください。

※ 取り出しやすい高さに設置してください。（照明スイッチの高さなどを参考にしてください。）



#### 3 取付プレートを取り付ける（縁2mmタイプのみ）

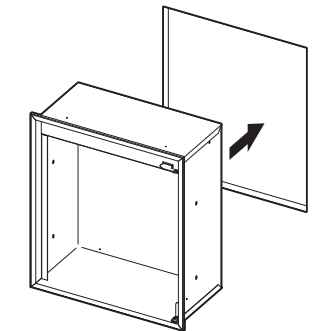
- ボックスのねじ穴位置に合わせて、取付プレートをチャンネル材にタッピングねじで取り付けてください。



#### 4 AEDボックスを取り付け、位置を決める

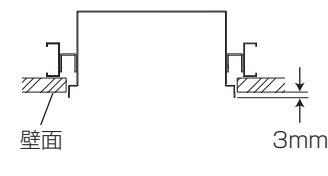
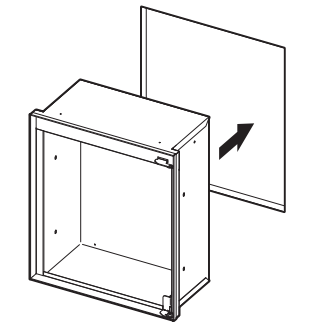
##### 縁12mmタイプ

- ボックスの縁が壁面から浮かないように、押し込んでください。



##### 縁2mmタイプ

- 壁面より3mm出る位置にセットしてください。

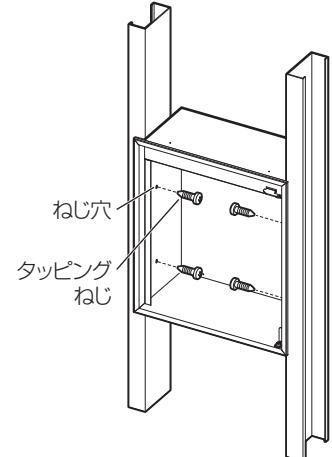


#### 5 内側から固定する

※ ドアは外して作業できます。

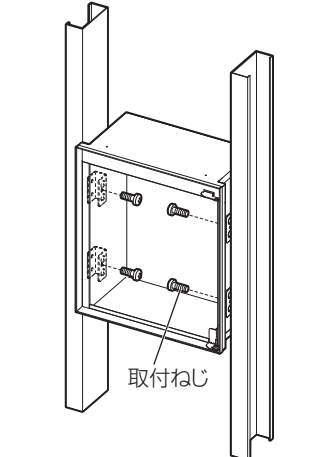
##### 縁12mmタイプ

- チャンネル材にタッピングねじで取り付けます。



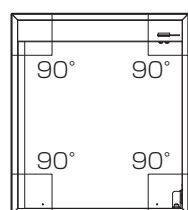
##### 縁2mmタイプ

- 取付プレートに取付ねじで取り付けます。

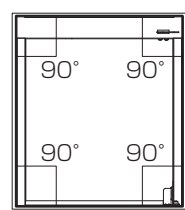


※ 周囲にモルタルやシリコンを施工する場合、ボックスが歪まないように注意してください。（本体四隅の直角が狂わないように注意してください。）

##### 縁12mmタイプ



##### 縁2mmタイプ

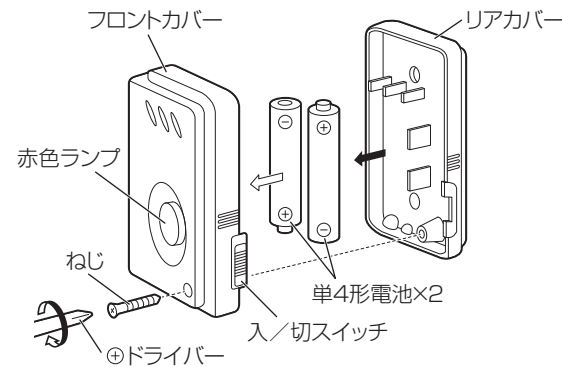


### ■ アラームの取り付け

※ スイッチは切にして作業してください。

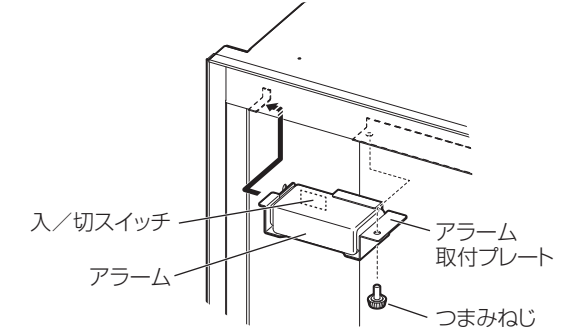
#### 1 アラームに電池を入れる

- アラームのフロントカバーのねじを回して、リアカバーを外します。単4形アルカリ乾電池2個（別売）を表示の通りの向きに入れたら、リアカバーを取り付けて、フロントカバーのねじを回して固定してください。



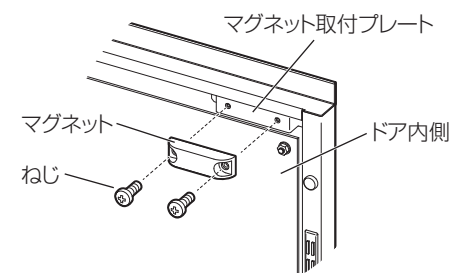
#### 2 アラームをアラーム取付プレートに載せ、ボックスの内側に取り付ける

- アラームは、入／切スイッチのある面を後ろ側に、赤色ランプの面を下に向けてください。
- アラーム取付プレートの左側をボックス内側の上に引っ掛け、右側をつまみねじで締めて固定します。



#### 3 マグネットを取り付ける

- ドア内側のマグネット取付プレートにねじで固定してください。



※ 最後にアラームのスイッチを入にして動作確認を行ってください。

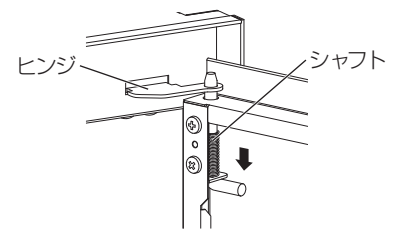


注意

- アラームの電池は定期的に交換してください。電池寿命は、連続発報で約2時間、1日1回20秒間発報した場合、約6か月です。（アルカリ乾電池使用時）
- アラームは分解・改造しないでください。

### ■ 扉の取り外し・取り付け

- 上側のシャフトのレバーを下に押すと、ヒンジからシャフトが抜けます。



- 取り付けるときは、下側のシャフトを先に差し込み、上側のシャフトのレバーを下に押し、ヒンジに差し込んでください。

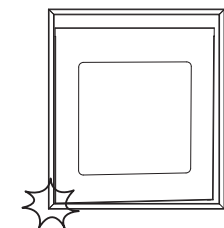
### ■ 扉の調節

扉と枠のすき間を調節してください。

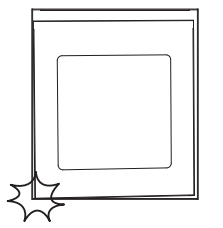
#### 扉の左下のすき間が狭い場合・扉の左下が当たる場合

取付ねじをゆるめ、ボックスの左側を少し下げるか、右側を少し上げてください。

##### 縁12mmタイプ



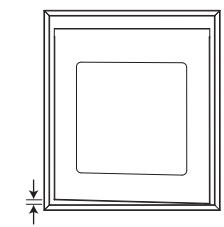
##### 縁2mmタイプ



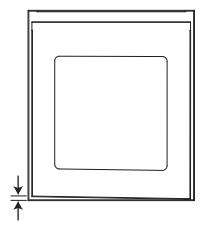
#### 扉の左下のすき間が大きい場合

取付ねじをゆるめ、ボックスの左側を少し上げるか、右側を少し下げてください。

##### 縁12mmタイプ



##### 縁2mmタイプ



※ 調節した後は、取付ねじをしっかりと締めてください。

### ■ 使用上の注意

- 養生テープを貼る場合は、粘着力の強いテープを使用しないでください。粘着剤・その他の化学成分が浸透すると、塗装面の剥離の原因になります。養生テープは、アクリル系粘着剤のものを使用してください。ゴム系粘着剤のテープは絶対に使用しないでください。
  - ※ 養生テープのメーカー表示：アクリル系：A、ゴム系：G
  - ※ 養生テープは1週間以内にはがしてください。

- 外壁・タイルなどの洗浄剤が付着した場合は、洗浄剤の説明書にしたがって、速やかに中和剤の使用・水洗いを行ってください。
- 養生テープに溶剤や洗浄剤が染み込んだ場合は、速やかにはがして、中和剤の使用・水洗を行い、新しい養生テープに貼り替えてください。洗浄剤の中には酸性の強いものがあります。塗装面より浸透すると、鉄板を浸食し、塗装面の剥離の原因になります。

アイリスオヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号

製品に関するお問い合わせは  
サポートコール（通話料無料）

FAXでのお問い合わせは（通話料無料）

0120-990-860

0800-111-9300